

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針

2023-2024年度
国際ロータリーのテーマ

会 長 野内 太台克
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 石川 主税・根本 堅司・橘 幸市

(先週例会) 2024年5月8日 NO. 31

(本日例会) 2024年5月15日例会 (通算 NO. 3045)

本日のプログラム(5月15日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 次年度会長方針発表(澤畠会長エレクト)

◎ 握手でふれ合いタイム

◎ 月例セレモニー

◎ 会長タイム(野内会長)

こんにちは。ゴールデンウィーク、皆さんどう過ごされましたか？私は初めの連休に家族で仙台へ行きました。私と息子二人、娘婿も半ば強制的に、4人でゴルフをしてきました。家内と娘は仙台観光、家族でいいお風呂に浸かってゆっくりして、家族孝行ができたかと思っております。後半は家でんびりしていて、鴨志田会員から入会の時にいただいた本を読ませていただきました。学校経営は企業経営とあまり変わらないと感じました。何かを営むということを考えると、学校は大人社会の縮図ではないかと感じながら本を読ませていただきました。どれだけの思いがあって学校

を経営していくか、どれだけの思いがあって会社を経営していくのか、それを具現化していくのが校長先生であり、経営者であつたりするのだと思います。鴨志田会員は深いところで、子どもたちのことを思い、職場を共にする教師のことを考えて学校経営していたのだと感銘を受けました。まだ読んでない方はぜひお読みください。

◎ 幹事報告(石川剛幹事)

① 委員会活動報告書 6/5までに提出

② 5/14(火)地区大会記念ゴルフ

7名の皆さん、集合時間等ご確認の上参加をお願いします。

◎ 副幹事報告(小林副幹事)

・5月のプログラム変更について

5/15第2例会…米山奨学生崔月瀬(さいげつひん)さんが初めて例会に出席します。

5/22第3例会…青少年奉仕担当卓話から常陽銀行の方の卓話「お金の話」に変更になりました。

5/11(土)地区米山記念奨学会米山梅吉記念館見学会 草野米山委員が奨学生と参加されます。

石川剛幹事

FAX 0294-72-2212

E-mail: polo9992yo@yahoo.co.jp

篠原眞智子出席委員長 FAX 0294-72-6056

E-mail: marukatu-kensetu@orange.plala.or.jp

◎ 委員会報告

親睦友好活動委員会（富岡委員長）

6/4（火）女子会開催 18時～ 参加費無料

中染町 アーティザン水府

奥様方へは返信用はがきを入れた封書を送りました。出欠の締め切りは20日までです。すでに何名かの方にはお返事をいただいております。

今日帰られましたら「俺の夕飯は気にせず行ってこい」と奥様にお声掛けをお願いします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◎ ロータリーの友から（篠原啓一公共イメージ委員長）

5月は青少年奉仕月間です。

- ・ P4 RI会長メッセージ「持続的な変化の兆し」
各地で少しずつメンタルヘルスに関する取り組みが増えインパクトをもたらしている
- ・ P7～ 特集 青少年奉仕「青少年の育成を支援するということ」

- ① 第2820地区第44回RYLAセミナー
- ② 第2660地区秋のRYLAセミナー
- ③ 青少年との適切な距離を知りましょう

- ・ P14～ 特集 パキスタンのポリオ最前線
「もっと知りたいパキスタン」
野生型ポリオ根絶まであと2ヵ国
パキスタンとアフガニスタン

- ・ P18～ 特集 能登半島地震「応援します！能登」
・ “絆” キッチンカー、能登に行く
高垣知佳(大阪中央RC)
SNSでつながった被災クラブのエリアにキッチンカーで炊き出し活動
・ 各地で展開、支援活動の輪 様々な形で義援金

- ・ P28～ ロータリー地域雑誌編集者セミナー
米国イリノイ州エバンストンにて
テーマ「Rethinking the Magazine 雑誌を再考する」
ロータリーの友委員長高野孫左エ門さん、編集長野崎恭子さんが出席

ステファニー・アーチック会長エレクト
「ロータリーの雑誌の役割は、ロータリアンの学びとインスピレーション」

デジタル版読者・今後5年間で35%目標
(現在12% 日本3%)

・ P61～ この人訪ねて

勢井由美子さん(宮崎アカデミーRC)
コンサートネーム “きりん” 歌手、シンセサイザー奏者、作曲家

弱者支援に飛び回るきりんさんコンサート

・ P65～ SPEECH サバ缶宇宙へ行く 地産地消から地産地翔へ

小坂康之 福井県若狭高校海洋科学科教諭
HACCP取得して日本初の高校生が開発した宇宙日本食のサバ缶が誕生、商品化。
廃校される予定だった高校が進学校と統合され、地域の方々の意見を取り入れながら新たな教育目標を定めて、生徒たちが自主的に考え、学ぶ校風を作っていた。

◎ ニコニコボックス（篠原眞智子委員長）

共通テーマ

「会員様のお誕生日、結婚祝おめでとうございます。」 1 2名

自由テーマ

「家族誕生祝をいただき。」 富岡、石川主税
「結婚33年です。ありがとうございます。」 野内
「結婚祝をいただき。」

篠原眞智子、鹿志村、和田道代、澤島
「家族誕生祝、結婚祝をいただき。」 石川剛
「誕生祝をいただき。」 後藤

今週計 6 2,0 0 0 円
累計 9 9 9,0 0 0 円

◎ 出席委員会報告（篠原眞智子委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
30名	20名(mu-)	2名	71.42%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名)